

新総サッカー一部日誌



新座総合技術高等学校

サッカー部顧問 松村健

2020 Vol. 1

サッカー部の活動ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で活動休止の状態が続いていました。休校期間中は、選手は第一に感染しないことを念頭において、各々でやれる範囲での自主トレーニングを続けてきました。本来であれば、新1年生が加入し、リーグ戦が開幕して昇格に向けてスタートを切った時期。県大会出場を目指していたインターハイ予選も中止となってしまいました。特に3年生は最後のシーズンに掛ける気持ちが強かった分、気持ちをどこにぶつけていいのかわからないかもしれない。

私自身、新シーズンが楽しみだったので、やりきれない気持ちが大きいです。昨年の10月に新チームがスタートしてから、全員でたくさんを経験してきました。人数が決して多くない中で、様々なことと向き合いながら、全員で支え合い続けてきました。苦しいことも多くあったと思います。ここから先選手が、新しい経験をたくさんできるという楽しみがあった分、大きな落胆があります。

しかしそんな中、先が見えない状況でも3年生を中心に大会があると信じて全員でコミュニケーションを取り続けてきました。3年生は、2年前の深谷高校に負けた試合、去年の川越東高校に負けた試合を忘れず、チームを引っ張り続けてくれています。改めて私もやれることをやり続けようという気持ちももらいました。全員でサポートし合いながら乗り越えていかないといけないと感じています。

そして、6月24日から再スタートを切りました。リーグ戦と選手権の予選がまだ残されています。2、3年生そして新しく入ってくる1年生と共に、県大会を目指して頑張っていきたいと思います。これまで当たり前のようにサッカーをしていましたが、やりたくてもできない状態になり、これまでの日々が当たり前ではなかったと感じています。全員で練習できていたこと、相手と試合をして勝敗を競うことも、当たり前のように当たり前ではなかったと感じています。サッカーができることに感謝の気持ちを持ち、取り組んでいかなければいけないと感じています。何より、新総サッカー部の選手にはサッカーを全力で楽しんでほしいと思います。全員で、本気の中にある楽しさを追求していこう。



H30年度 選手権 vs 深谷



H31年度 選手権 vs 川越東